

事務事業名 保育所地域活動事業

出力日：令和05年04月27日

キーコード：313

施策：	17	子育て支援の推進	財務コード	01030207-02-00
基本事業：	03	地域における子育て支援	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	急用時等に子どもを預ける場所がある又は人がいる保護者の割合 他の親子と交流している乳幼児をもつ保護者の割合		担当課	街道保育所
			担当係	街道保育所



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の高齢者や中学生、家庭で保育をしている乳幼児とその保護者が、保育所で入所児と交流を行う。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動として世代間交流を行う。 高年齢者交流 街道クラブ（朝倉街道団地）</li> <li>・アシスト桜台・育ジネットの3つの団体と保育所での交流や施設訪問交流を行う 職場体験 中学生の体験的学習活動や次世代育成のための実習を受け入れている 保育交流 毎週水曜日。就学前の親子の年齢別保育体験ができるように保育所を開放している</li> </ul>				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者交流を高年齢の方の生きがいづくりの場とする。</li> <li>・職場体験で中学生の将来の夢を育てる。</li> <li>・保育交流参加により、子育てに対する不安軽減を図る。</li> </ul>						

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
地域活動年間交流回数	回	0	0					
保育交流年間参加総人数（親子）	人	0	0					
5. コスト								
事業費	計	千円	19	31	31	31		
	国	千円		0	0	0		
	県	千円		0	0	0		
	地方債	千円		0	0	0		
	その他	千円		0	0	0		
一般	千円	19	31	31	31			
正職員人工数	人工	0.4	0.2	0.2				
正職員人件費	千円	3,212	1,584	1,546				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	3,231	1,615	1,577	31			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）	
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）	家庭で子育てしている方への保育サービスとして定着している。父親も一緒に参加されるケースもあった。保護者同士の育児についての情報交換したり、保育士に子育ての悩みを相談することも多く、心理的・身体的にも不安を解消される場となっている。子どもへの接し方や言葉のかけ方、トイレトレーニングの方法、などのアドバイスや遊びの提供ができています。

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）			
対象動向	維持	類似事業	なし
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	なし
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし
成果向上余地	大きい		

・核家族化の進行に伴い、様々な年代の人との交流の機会が減少しているが、高齢者交流や職場体験の実施により、世代間交流の一役を担っている  
 ・保育交流では、参加対象年齢が限定されるために変動がある。事業の内容を市民に定期的に情報提供することで向上すると思われる。

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）	改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）	
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望） <ul style="list-style-type: none"> <li>・核家族化が進行し、保護者の子育てについて気軽に相談する場が少なくなっている</li> <li>・地域の中での人間関係が希薄になってきているので、地域の子育て力を高める必要がある</li> </ul>	備考・特記事項 or 進行管理欄 特になし